

市政功労を受賞した方々



※新型コロナ対策のため、4組に分けて撮影しました。

◆自治功労
 高宮下松金中伊
 江里門田城村盛
 賢朝久勝正サチ
 治盛勝男正人子
 (字江洲) (字喜仲) (勝連平安名) (石川) (字具志川) (字田場) (勝連平安名)

◆特別功労
 榮野川盛治
 門忠光
 (字豊原) (勝連平安名)

市制功労者として次の方々が表彰されました。※敬称は省略いたします。

長堂規一(与那城屋慶名)
 大城清規(与那城屋慶名)
 小嶺栄一(石川曙)
 知念源一(勝連南風原)
 金城善源(字田場)
 金保正信(与那城屋慶名)
 久保田盛正(字喜屋武)
 榮野川盛正(字喜屋武)
 兼城正光(みどり町)
 島袋安子(字大田)
 宮國英男(那覇市金城)
 伝統神ウイド(うるま市)
 闘牛戦士ウイド(うるま市)

◆社会功労
 湯之上淳子(字具志川)
 上原静子(みどり町)
 伊禮玲子(与那城西原)
 安谷垣喜美子(与那城平安座)
 新垣喜美子(字榮野比)
 上江洲すみ子(みどり町)
 田場房子(与那城照間)
 山崎カズ子(字宮里)
 瑞慶覧博子(字平良川)

◆教育功労
 豊永栄子(与那城宮城)
 知念正雄(みどり町)
 本村昌一(みどり町)

◆文化・スポーツ
 石川兼本(字赤道)
 高良昌美(石川)
 森東昌夫(石川曙)
 上門辰徳(与那城屋慶名)
 新垣兼三(石川東恩納)
 高安由親(字豊原)
 高安正勝(字田場)
 屋比久美代(字田場)
 うるま市食生活改善推進協議会

うるま市制施行15周年 市政功労者表彰式典



本市の発展に大きく貢献
 うるま市は平成17年4月1日、2市2町の合併により誕生し、今年15周年の節目を迎えました。
 この節目の年に「市制施行15周年市政功労者表彰式典」が、11月13日、うるま市民芸術劇場 響ホールにて行われ、これまで本市に多大な功績のあった44名と1団体が市政功労者として表彰されました。
 式典では市政功労者に、市長職務代理者 上間副市長から表彰状と記念品が贈られました。
 受賞者を代表して、榮野川盛治さん(特別功労・元うるま市副市長)は「表彰を頂き誠にありがとうございます。私たちが受賞者も微力ではございますが、これからもうるま市発展のため、応援していきたいと思っております」と挨拶を述べました。
 1 来賓の方々や市民が見守る中、これまで功績を讃え、一人ひとりに賞状が授与されました。2 受賞者を代表して挨拶を行う榮野川盛治さん(元うるま市副市長) 3 賞状を受け取る榮門忠光さん(元うるま市教育長) 4 表彰式典はコロナ対策のため規模を縮小しての開催となりました。



うるま市長 島袋 俊夫

式辞
 うるま市は、平成17年4月1日、具志川市・石川市・勝連町・与那城町の2市2町の合併により誕生し、本年4月に満15周年の節目を迎えました。
 合併当時11万6千人であった人口は12万4千人を超え、沖縄県第3位の人口を誇る中核都市として着実に発展してまいりました。これもひとえに、市民の皆様のため努力と、国・県など関係機関のご理解・ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。
 これからも、さらなる飛躍を目指して、市議会をはじめ関係各位のご理解・ご協力のもと、「市民協働のまちづくり」に積極的に取り組んでまいります。
 市政功労者として表彰されます皆様、誠におめでとうございませう。皆様方のご功績は、本市発展の原動力であり若い方々の模範とするところであります。どうか、今後とも健康にご留意いただき、本市発展のため、さらなるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。